



学校
だより

月にみがきて

令和7年3月18日
千曲市立更級小学校

<文責>
松澤 幸嗣

祝 卒業! 「令和6年度 ありがとうございました」

【3学期終業式 校長講話より(3/17)】

(前略) さて、令和6年度も更級小学校は、「目を上げ 手を組み たくましく進む子」を学校教育目標にしてスタートしました。その実現を目指して、今年度は「まなびあい」「わかりあい」「ありがとう」という3つの合言葉を作り、みんなでがんばってきましたが、いよいよ明日の卒業式を最後にして、今の学年の生活は終わりになります。そこで、この1年間がみなさんにとってどんな日々だったのか、学年ごとにふり返ってみたいと思います。



最初に1年生。4月4日の入学式で、元気よく更級小学校の仲間入りをしました。新しく担任になった小松先生と一緒に、まずは学校生活に慣れるところから始め、毎日の授業や様々な行事を通して、1年生全員がすごくしっかりしてきたと思います。1月に行われた1日入学では、来入児のみなさんをしっかりサポートする姿が見られ、成長を感じましたよ。4月からは進級して2年生になり、学校ではお兄さん・お姉さんとなるので、新しく入学する新1年生のよき先輩として、今年以上に成長してくれることを期待しています。

次に2年生。4月に進級して2年生になり、かわいい後輩たちが入学してきました。引き続き担任になった三井先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事を通してがんばる姿がすてきでした。今年は、自分たちで決めて自分たちで進める場面がとて多かったと三井先生から聞きましたが、自分たちのことは自分たちで話し合っ決めてというすばらしい姿を、これからたくさん見せてください。4月からは進級して3年生になり、新しく社会や理科の学習が始まります。低学年の先輩として、1・2年生のよいお手本になってください。



次に3年生。4月に進級して3年生になり、低学年の一番先輩になりました。引き続き担任になった小澤先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事を通して元気いっぱいがんばりましたね。今年も大なわ「クラスで8の字ジャンプ」に一生懸命取り組んだ結果、3分バージョンも5分バージョンも、みごと長野県の年間チャンピオンになることができました。クラスみんなが力と気持ちを合わせれば、すごいことができるんだという経験を、これからの生活にぜひ活かしてってください。4月からは進級して4年生になり、いよいよ高学年の仲間入りをします。新しく委員会活動やクラブ活動も始まるので、自分のやりたいことだけでなく学校みんなのために精一杯活動してほしいと思います。

次に3組・4組と専科の授業。3組も4組も4月に新しく仲間を迎えて、合計10人でスタートしました。3組では、自分たちが責任を持って野菜を育て、収穫した野菜を販売したり、お料理を作って先生方に食べてもらったりしました。4組では、自分が好きなことに集中して取り組む姿がありました。専科の授業では、5年生が外国語の授業をがんばっている様子を大勢の先生方に見てもらったり、音楽会に向けた練習をがんばったり、実験に集中して取り組んだりしました。好きなことにトコトンのめり込んでがんばる姿を、4月からたくさん見せてほしいと思います。

次に4年生。4月に進級して4年生になり、高学年の仲間入りをしました。新しく担任になった石井先生とたくさんの経験を重ね、カーク先生との交流や、畑で育てて収穫した野菜を使ったいろいろな料理作りなどに取り組みました。また、国語の授業で「ごんぎつね」を学習したことを基にして、音楽会や千曲市音楽祭で歌を発表したり、2月の参観日には人形劇にもチャレンジしたりしました。様々な方法で自分の思いを表現してきた経験を、これからの生活にぜひ活かしてってください。4月からは進級して5年生になり、「学校の柱」と言われる立場になります。最上級生である6年生を支える役目と共に、「1年後には自分たちが最上級生になるんだ」という自覚と責任を持ってがんばってほしいと思います。





次に5年生。4月に進級して5年生になり、学校の柱と言われる立場になりました。新しく担任になった今石先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事に精一杯取り組むことができたと思います。1学期のキャンプには校長先生も一緒に参加しましたが、仲間と一緒に協力したり励まし合ったりしながら活動する姿がたくさん見られました。また、棚田米を育てて収穫する活動を通して、たくさんの方々に支えられていることのありがたさを感じ、5年生が1つのチームになってきたなあと感じます。4月からは進級してよいよ最上級生である6年生になり、「学校の顔」と言われる立場になります。いいことも悪いことも含めて、6年生が言うことやることのすべてが、更級小学校の代表として見られる立場になるので、常に自分の行動や言動をふり返られるように意識して、がんばってほしいと思います。

最後は6年生。4月に進級して最上級生の6年生になり、学校の顔と言われる立場になりました。引き続き担任になった大代先生と一緒に、毎日の授業や様々な行事に精一杯取り組むことはもちろん、児童会活動やクラブ活動などの先頭に立って下級生を引っ張ってくれました。また、校長先生も一緒に参加した2学期の修学旅行にはクラス全員が参加し、どの見学先でも熱心にメモを取って学習したり、相手のことを思いやりながらグループ行動をしたりする姿を見て、さすが学校の顔だと感心したことを覚えています。明日の卒業式をもって、6年生のみなさんは更級小学校を卒業し、4月からはよいよ中学校へ進学します。小学校とは様々な面で違うことがあったり、たくさんの新しい仲間と出会ったりして、不安なことがあるかもしれませんが、今年見せてくれた「あきらめず前向きにがんばる姿」を中学校でも見せることができれば、きっと大丈夫だと信じています。



9月の校長講話では、パリオリンピックやパラリンピックに出場したたくさんの方のアスリートについて話しましたが、その中でスケートボードの金メダリストである堀米選手が語った「1%の可能性」という言葉を紹介しました。**あきらめてしまえばそれで終わりだけど、あきらめなければ、例え1%しか成功する可能性がなくても、自分自身の今までの努力を信じてチャレンジすることはできます。それがすばらしい成果につながるんだということを、みなさんが1年間がんばってきた姿から改めて教えられた思いです。**令和6年度は、「あきらめず前向きにがんばる姿」がどの学年にも見られたので、きっと明日の卒業式では、「いい別れ」ができることでしょう。卒業生との別れ、先生との別れ、今の学年の生活との別れをしっかりとやって、4月からの新しい出会いにつなげていってください。これでお話を終わります。

令和6年度末で本校とお別れする職員の紹介

令和6年度末の人事異動により、5名の先生方とお別れすることになりました。在籍期間の長短はありますが、保護者や地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

教 頭	青木 猛 先生	千曲市立東小学校へ
2年1組担任	三井 孝昌 先生	千曲市立八幡小学校へ（教頭昇任）
6年1組担任	大代 孝浩 先生	長野市立綿内小学校へ
4組担任	小林 史草 先生	上田市立塩尻小学校へ
特別支援教育支援員	竹内敬威子 先生	千曲市立埴生中学校へ

年度末休業中の緊急連絡について（保護者の皆様へのお願い）

※下記の①②のような場合は、休み中でも必ず学校(275-0052)へ電話をしてください。なお、夜間や休日でも学校職員が不在の時は、公用携帯に転送されます。（設定の都合上、12回コール後に転送されるのでしばらくお待ちください）

※転送されてもすぐ電話に出られない場合は、後ほど「090-2196-5416」の番号から折り返します。

- ① お子さんが、入院を要するケガや病気になった場合。
- ② 1学期始業式を休む必要がある、各種感染症に罹患した場合。

※「1学期始業式を休む必要がある各種感染症への罹患」とは、「3月31日(月)以降に罹患した場合」です。**それ以前の罹患は報告しなくて構いませんので、ご承知おきください。**